



# News Letter

国際農業機械化研究会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3 新農林社内 電話 03-3291-5718・3674

INTERNATIONAL FARM MECHANIZATION RESEARCH SERVICE

c/o SHINNORIN-SHA, 1-12-3 KANDA NISHIKI-CHO, CHIYODA-KU, TOKYO, ZIP101-0054 JAPAN., TEL. 03-3291-5718・3674

News Letter 通巻 452号

2012. 7. 9  
毎月1回・20日発行

発行責任者  
岸田 義典

## 目次

# 2012

- 国際農業機械化研究会報告会より……………2  
インドネシアの農業機械化  
(株)徳本適正技術研究所 代表取締役 徳本靖
- 作物生産に関する国際展示会  
「DLG フィールドデイズ」ドイツにて開催 ……9
- 国別輸出入 (2012年4月)……………12
- WORLD NEWS……………18
- EVENTS CALENDER……………19

# 6

# インドネシアの農業機械化

(株)徳本適正技術研究所  
代表取締役 徳本 靖氏

国際農業機械化研究会は、(株)新農林社と共催で、第 453 回海外農機事情報告会を平成 24 年 6 月 22 日(金)に開催した。講師は、(株)徳本適正技術研究所代表取締役の徳本靖氏。徳本氏は、長くインドネシアの農業工学研究開発に携わってこられ、現在のインドネシアの状況、どのような農業機械化が進められているのか、そして今後どのようなビジネスニーズがでてくるのかを、映像と共に紹介した。

要旨は以下の通りである。

インドネシアの行政区分は地方分権が進み、27 州だったのが現在は特別州を含むと 33 州からなっています。地方分権なので取扱い事項は各省レベルになりましたが、人材がまだ育っておらず、中央の研究所なり行政機関が面倒を見ているようです。インドネシアのここ 10 年くらいが一番の変化は、計画経済国のタイ・中国・ベトナム等に比べて政治的安定・法制度の透明化が急速に改善されていることです。新しい政権になり、行政・予算・税金徴収に対しても透明性が非常に増してきました。政治の安定とともに経済発展が急速に進んでおり、研究開発・製造業者のレベルも中進国となり、21 世紀は 2.5 億人の人口ポテンシャルと人口ボーナスが享受されて、アジア経済の推進軸となると言われています。多くの民間企業などの融資がきています。農業機械の需要も急速に高くなるでしょう。これからのビジネスとして非常にチャンスがあり、安定した開発が見込めるのではないかと思います。

ただし、数年前のインドネシアの概念とはすっかり変わっているので、技術提携・合弁事業等の取組には検討が必要です。また、中小規模製造業者は以前より技術レベルは上がってきてはいますが、品質・納期等のビジネスマインドはまだ問題があるので注意が必要です。

以下、日本の技術・資本が導入されているインドネシア大手メーカーの近況と併せて機械化の現状を報告します。

## ICARD の研究開発

ICARD「適正農機研究開発センター」(現在農業工学研究開発センター)の所長は Dr. アストゥー・ウナディ氏という方です。私たちが JICA の専門家として指導していた頃、課長クラスで働いていました。現在、彼は精力的にいろいろなことに取り組んでいます。

今までは、海外の先進国等が来訪し様々な調査業務やインプリメンテーション業務等を行なっても、帰国後のフォローができていませんでした。今は、その業務結果をいかにインドネシアに落とすかという対策が練られています。例えば、“ミニッツオブアングスタンディング(MOU)”と称し、どんなに小さい案件でも今後の計画内容を必ず英語のレポートにしてもらっています。現在は、こうしなければどんな研究機関も協力してくれません。調べに来たけれど全く回答がない、これが一番インドネシアの利益に繋がらないことです。単独で調査に入る省庁に特に言えることで、MOU の体制をしっかりと整えることが第一です。昔の電話一本で済んでいた時とは違い、今は手順をちゃんと踏んでいかないと何もできません。現地の公的機関と一緒に調査を進める場合は、これらを注意した方が良いでしょう。

ICARD が最近どういう研究開発をしているか、どういうものを作り上げているかのリスト(表 1)です。2006 年から年度ごとに進めており、こうした資料がホームページに記載されています([http://mekanisasi.litbang.deptan.go.id/ind/index.php?option=com\\_morfeoshow&Itemid=77](http://mekanisasi.litbang.deptan.go.id/ind/index.php?option=com_morfeoshow&Itemid=77))。や